

京都映画賞の概要について

1 創設の趣旨

- 「日本映画発祥の地・京都」は、かつて「東洋のハリウッド」と呼ばれるほど映画文化が興隆し、多くの優れた時代劇をはじめとする日本映画とその作り手、支え手を生み出してきた。
- しかし、現在、京都での映画製作本数は大きく減り、「映画のまち・京都」が培ってきた技術の継承が危ぶまれるなど、京都の映画文化は衰退に直面している。
- また、新型コロナウイルス感染症の影響により、さらに厳しい状況にある映画界の回復に向けた取組が求められている。
- こうした状況を踏まえ、京都の映画文化の振興と継承を図るため、「京都映画賞」を創設。
- 市民を中心に全国の「京都」「映画」を愛する多くの人々のメンバーシップを形成し（「京都映画賞会員」）、会員の投票で京都ゆかりの優れた映画を顕彰する（「作品賞」）。また、映画製作の支え手（スタッフ）へスポットを当てる（「優秀スタッフ賞」）とともに、次世代の映画の作り手をサポートし（「奨励賞」）、京都の映画文化を未来に継承していく。

2 コンセプト

- 映画を「見る人」の裾野を広げる
- 映画を「支える人」の仕事を広く伝える
- 映画を「作る人」を次世代に繋ぐ

京都映画賞会員について

項 目	内 容
1. 趣 旨	京都映画賞の創設に当たり、多くの方に京都所縁の作品鑑賞や映画館へ足を運ぶ機会を創出し、京都の映画文化を盛り上げていくため、「京都」「映画」を愛する人々によるメンバーシップを形成する。
2. 名 称	京都映画賞会員
3. 対 象	「京都」、「映画」を愛し、京都の映画文化を盛り上げていただく方。年齢、居住地などの制限は設けない。 ※ 映画関係者の皆様には積極的な加入をお願いする。 ※ 名誉会員（アンバサダー）として、京都所縁の俳優・著名人に就任いただく。
4. 加 入 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる登録 ・京都いつでもコール（コールセンター）による登録
5. 会 費	無料
6. 役 割	「作品賞」受賞作選定の投票
7. 特 典	<ul style="list-style-type: none"> ・映画情報（作品賞候補作及びその他作品の情報、各映画館の公開情報、コラム等）の提供（メールマガジン） ・京都映画賞の表彰式・上映会への招待（抽選） ・京都国際映画祭、京都ヒストリカ国際映画祭など、本市主催又はそれ以外の映画祭との連携による特典
8. P R	<ul style="list-style-type: none"> ・京都映画賞実行委員会、京都市、京都映画賞実行委員会参画団体からの周知（ホームページ、SNS） ・各映画館での周知（会報への掲載、ホームページ、SNS） ・各映画祭での周知（フライヤーへの掲載、ホームページ、SNS） ・京都映画賞周知ポスター・チラシ、市民しんぶん等の紙媒体での周知

作品賞について

項目	内容
1. 趣旨	題材、舞台、撮影、ロケ地が京都であるなど、京都所縁の作品（時代劇、現代劇の映画等（ただし、アニメーションは除く））を顕彰することで、「日本映画発祥の地・京都」の映画文化の振興に資する。
2. 名称、授賞数、賞金	京都映画賞作品賞 1作品 10万円
3. 対象作品	京都を題材、舞台、撮影、ロケ地とした映画で、前年度（2022年10月～2023年9月）の間に劇場公開され、1週間以上の有料上映された長編（60分以上）作品。ただし、アニメーションは除く。
4. 選定方法	京都映画賞会員による投票
5. 投票方法	インターネット及び郵送による投票
6. P R	<ul style="list-style-type: none">・京都映画賞実行委員会、京都市、京都映画賞実行委員会参画団体からの周知（ホームページ、SNS）・各映画館での周知（会報への掲載、ホームページ、SNS）・各映画祭での周知（フライヤーへの掲載、ホームページ、SNS）・京都映画賞周知ポスター・チラシ、市民しんぶん等の紙媒体での周知

優秀スタッフ賞について

項目	内容
1. 趣 旨	映画等の映像製作に関わる京都に所縁のある優秀なスタッフを顕彰し、受賞者の功績・仕事内容にスポットを当て発信することで、京都の映画業界の担い手の継承につなげていく。
2. 名称、授賞数、賞 金	京都映画賞優秀スタッフ賞 2、3名 各10万円
3. 対象者	京都の映画業界を支えている優秀なスタッフを対象
4. 選 定 方 法	実行委員会委員からの推薦で候補者リストを作成し、審査委員会の選考により決定
5. P R	<ul style="list-style-type: none">・京都映画賞実行委員会、京都市、京都映画賞実行委員会参画団体からの周知（ホームページ、SNS）・各映画館での周知（会報への掲載、ホームページ、SNS）・各映画祭での周知（フライヤーへの掲載、ホームページ、SNS）・京都映画賞周知ポスター・チラシ、市民しんぶん等の紙媒体での周知

奨励賞について（※具体的な運用方法については、今後検討）

項 目	内 容
1. 趣 旨	「京都で映画を撮りたい」という熱意ある新鋭監督を奨励し、映画製作の機会を創出することで、将来的な活躍を支援する。
2. 名称、授賞数	京都映画賞 奨励賞 1名
3. 概 要	<ul style="list-style-type: none">・京都を題材、舞台にした企画を広く公募。審査により奨励者を選定。・奨励者には、企画開発費を授与（金額検討中）。・奨励者が企画を実現する場合には、実行委員会等による助言及び支援等を実施。

年間スケジュール(案)

2023年

2024年

